



「自律 創造 連帯」

教頭 小園 敦

平成21年7月4日、前庭に「自尊 自知 自制」の校訓碑が制定された。これを機に新高生は、一層意識的に校訓の意味を考え行動するようになった。校訓は、学校生活のあらゆる場面で登場し、高い志の醸成に影響を与えている。私は、「自らを鍛える」校訓が、生徒諸君の人生を切り開く活力になってほしいと切に願っている。



ところで、みなさんは校舎の中庭にも、石碑があることに気づいているだろうか。この石碑には、「自律 創造 連帯」の文言と初代校長 田中二郎 の名前が刻まれている。新高創世期に、田中二郎先生はどんな願いや希望を込めてことばを発したのだろうか？

「自律」は、自分のわがままを抑えて行動すること、「創造」は、初めて新しい物をつくり出すこと、「連帯」は、協力して物事に対応することである。

私はこの石碑が、自分自身で立てた規範に従って考え行動することを基本に、既存の知識や技術を踏まえて、地域の人々とともに新しいアイデアや価値を生み出す新高生、ふるさとの活性化に貢献する新高生を見守り、励ます礎になると確信している。

進路決定の概要

進路指導主事 戸坂 昌成

【就職状況】今年度も求人は好調で、当初から民間企業を希望していた生徒については全員内定をいただきました。内訳は、県内14名に対して県外は2名と今年も県内志望が強く表れました。公務員に関しては、秋田市役所2名・秋田県警4名（事務1名を含む）・北海道警1名が合格しました。

【進学状況】今年度のセンター試験出願者は、72名で昨年比7名減となっています。現在の国公立大合格者は、AOで秋田大・弘前大・山形大・宮城大に各1名、推薦で秋田県立大2名・青森公立大1名が合格しています。12月13日からは、特別時間割を組んで進路未決定者の支援をさらに強化していきます。進路が決定した人も協力しあって全員が第1志望に進めるようがんばっていきましょう。

進路志望・決定状況

12月13日現在

進路状況	合計	国公大	私大	短大	専門学校	民間	公務員	未定
志望者数	174	29	42	25	51	18	8	1
決定者数	130	7	33	23	43	16	7	
(昨年同期)	(105)	(9)	(30)	(11)	(39)	(11)	(6)	(0)

P T A 研修 そば打ち体験

12月8日（土）、学校後援会顧問の武藤真作氏を講師に迎え、「そば打ち体験」を実施しました。PTAの方々や職員で12名の参加があり、そば打ちの意味や、そば粉の割合による違いなど、実演を交えながら丁寧に教えていただきました。参加者全員で協力して、楽しみながら打ったそばの美味しさは格別でした。



# 修学旅行を終えて

## 2年部

11月7日から3泊4日の修学旅行。校長先生からは結団式で「童宮城での時間はアツと言う間にすぎるので、一秒たりとも無駄にせず有意義な時間を過ごすように」と送り出していただきました。

平安時代の極楽浄土平等院に始まった旅行では、京都清水寺、自主研修で巡った寺院で秋の京都を堪能し、現代の童宮城U.S.Jを駆け巡り、奈良の東大寺では大仏様の大きさに心を奪われ、日本有数の都市大阪では日本一高いあべのハルカスから水の都市を眺め、大阪城では天下を治めた豊臣秀吉に想いを馳せるといふまさに時空をめぐる体験をしてきました。また仲間との旅を通して規則を守ることの大切さを学ぶのと同時に、お互いの思いやりを感じることでできた旅行となりました。

修学旅行後、自分たちの旅行のハイライトを後輩たちに伝えるべく、グループごとに「修学旅行ここがよかったレポート」を作成し、12/4～12/7の間、校内に掲示しました。楽しかった旅行を全校で分かち合い、さらに来年につなげてほしいと実施しました。掲示の様子と最優秀レポートを写真で紹介しします。



## 大会成績

### 【バドミントン】

中央新人		
女子学校対抗	第2位	
女子I部ダブルス	第3位	厨川 京香 佐藤 菜々香
	第3位	小玉 知紘 佐藤 雅
女子I部シングルス	第3位	厨川 京香
全県新人		
女子学校対抗	第3位	
女子I部ダブルス	第2位	厨川 京香 佐藤 菜々香
	第3位	小玉 知紘 佐藤 雅
女子I部シングルス	第3位	厨川 京香

【サッカー】	第2位	
全県新人	第3位	
【ソフトボール】		
全県新人	第3位	
【弓道】		
全県新人		
男子団体	第2位	
男子個人	第1位	安保 航太 (全国選拔出場)

東北高等学校弓道選抜大会  
男子個人 第5位 安保 航太

### 【演劇】

中央地区演劇コンクール  
最優秀賞  
秋田演劇鑑賞会賞  
秋田県高校文化祭総合文化祭演劇発表会  
優秀賞

### 【写真】

秋田県高校文化祭総合美術展  
写真部門 推奨 茂木 優菜  
齋藤いぶき

### 【美術】

秋田県高校文化祭総合美術展  
デザイン部門 推奨 国松つかさ  
絵画部門 入選 佐々木瑠菜  
彫刻部門 入選 丸谷あかり

### 【新聞】

秋田県高等学校新聞コンクール  
最優秀賞  
(平成31年度全国高等学校総合文化祭  
佐賀大会参加)  
企画賞・割付賞

### 【その他】

秋田県高校総合文化祭  
テーマ部門 最優秀賞 小林 夏綺